

保護者様

さいたま市立馬宮東小学校
校長 目黒良作

熱中症事故の防止対応について

青葉の候、保護者の皆様には、益々御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、熱中症事故防止につきましては、昨年度同様、水筒の持参を許可しております。また、それ以外についても下記の通り対応してまいりますのでお知らせいたします。

つきましては、本日、各学級においても、熱中症の事故防止について各担任より児童に指導を行いました。各御家庭におかれましても、お子様と話し合い、御家庭で御判断をいただきますようお願い申し上げます。

記

1 日傘の使用について

- ・登校時の日傘の使用については、各御家庭で御判断ください。
- ・雨傘は日傘の代用となりますが、黒色の雨傘の場合、通気性の違いから、熱がこもる点に御注意ください。
- ・日傘については、振り回すなどの危険な行為を決して行わないように、学校でも十分に安全指導を行いますが、御家庭でも、お子様に十分言い聞かせていただきますようお願いいたします。
- ・登下校時に、児童は水分補給を行うため、水筒のフタを開け、両手で水筒を抱えて中身を飲みます。御家庭においては、必要に応じ、日傘をたたんで、日傘の持ち手を腕にかけ、水筒のフタを開ける練習を行い、登下校時に安全に水分補給ができるようにしてください。

2 服装について

- ・気温等を鑑みて、衣服を調節してください。
- ・冷却タオル等、熱中症対策として、首を冷やすための登下校時での使用については、各御家庭で御判断ください。ぬるくなったら、タオルを振るだけで冷たさが戻るようですが、日をまたいで連続使用はせず、洗濯を行うなど、衛生面にもご注意ください。

3 熱中症にかかる注意事項について

- (1) 熱中症の兆候（顔色が悪くなる、しゃがみこんでしまう、めまい、頭痛、吐き気、こむらがり等の症状）の有無をチェックし、兆候が見られる場合には、直ちに保冷剤や氷水で体を冷やす、空調を効かせた部屋で休養させるなど必要な措置を行う。
- (2) 水分を自分で摂取できない場合や、症状が改善しない場合は、医療機関へ搬送すること。
- (3) 意識がもうろうとしている場合や、水分補給をしても症状が回復しないとき等は、直ちに救急隊を要請すること。

4 「塩分タブレット」について

- 下校開始前に、学校で「塩分タブレット」の摂取を希望される御家庭については、以下の内容を遵守してください。

(1) 下校開始前の摂取について

- ア 「塩分タブレット」は保護者の管理の下、その日に摂取に必要な「塩分タブレット」のみをランドセル内に入れて持参するようにします。
- イ 授業終了後、帰りの支度をされる際に、教室内で摂取します。ゴミは必ず持ち帰り、自宅で処分します

5 その他

- ア 【食物アレルギー】事故防止の関係から、校外行事（登山など）で、学校から塩分タブレットを児童に配付する際には、事前に保護者に【食物成分】を示し、保護者の許可を得ています。
- イ お子さんが、友だちに分け与えることがないよう、保護者管理の下、その日の摂取に必要な分だけ持たせてください。

【問合せ】 馬宮東小学校 教頭 624-4452
